

## 2025 年入試はまだまだ不透明

各学年で進路希望調査が実施され、面談もすすんでいる中ですが、ちょっとした問題が存在しています。

それは、今の3年生から始まる新課程入試の試験科目は確定していても、すべての大学の試験科目の配点が確定しているわけではない、ということです。散々話題にされていて、そろそろ飽きてきているかもしれませんが、新課程入試には共通テストに「情報」が入りますね。そこまではいいのですが、その「情報」の配点や、全体の配点バランスについては、大学ごとに扱いが違います。

極端な例としてよく知られているのが、**北海道大学**ですね。北海道大学は、共通テストの「情報」を受験していなければ、受験資格はないが、合計点を出す時には**0点にする**、という方式です。ちなみに**徳島大学**も同じ。

では、他の大学はどうかというと、**東京大学**は「情報」は**100点満点**にし、**名古屋大学**は「情報」を**50点満点**にします。この時点でもうわけがわかりません。さらに、大学によっては、学部ごとに「情報」の配点が違います。ですので、英語 200 点、国語 200 点、数学 100 点+100 点、地歴や理科は 100 点ずつ、というのはあまり変わらなくても、「情報」についてはバラバラです。

それはそれでいいのですが、もう一つ問題があります。というのは、その「情報」を含んだ共通テスト(および二次試験)の「配点」が、**現段階でまだわからない大学**があるのです。その筆頭が**静岡大学**です。

一応、お仕事ですので、静岡大学の HP にある入試情報をあちこち見ているのですが、静岡大学の入試は、「情報」は必須でも、何点満点になるのかは明示されていません。一応、令和6年3月に発表されている文章には、

令和7年度大学入学共通テストから導入される教科「情報」については以下のように取り扱います。

一般選抜においては「情報」を含む大学入学共通テストの合計点に対する「情報」の比率を**4%から6%に収まる範囲で利用**します。なお、**理学部は3%から6%に収まる範囲**で、また、**人文社会科学部社会学科**、および、**情報学部行動情報学科は6%より高い割合**で利用します。

とあります。これ、わかりますか？とりあえず、**4%~6%に収まる範囲**ということは、「情報」を**50点にして、950点満点**にします、ということの婉曲表現だと思うのですが、どう思いますか？ $50/950$  は**5.26%**になりますね？人文社会科学部や、行動情報学科は、科目数が少ないので、分母が小さくなるからだと思います。いずれにせよ、この文章から、静岡大学の「情報」は 50 点だろうと推測するしかありません。完全に推理合戦。

前述のように、旧帝大・難関大学は、結構早めに配点を発表していますが、公式な配点が出ていない大学もまだあります。模試に関しては、静岡大学の「情報」の点数は上記の推理から 50 点満点として判定しているようですね。

さて、3年生はこれから受験計画を立てる際に、共通テストの配点も考えていく必要があります。

すでに、**河合塾のサイトが 2025 年入試の配点を推測して掲載してくれています**。正確とは言い切れませんが、現時点ではこれがベストでしょう (<https://search.keinet.ne.jp/>)

現状、ベネッセや、旺文社(パスナビ)のサイトはまだ 2024 年版の配点しか掲載されていません。

では、いつ**配点が公式発表**されるのか。ほとんどの大学では**7月頃**に**募集要項**が HP に掲載されるはずなので、それを最終的な判断材料にするしかありません。

ちなみに、配点に関しては他にも、**英語のリーディングとリスニングの配点比**がどうなっているか(大学によって違います)、とか、**国語が現代文 110 点満点、古典 90 点満点**になるので、私立大学で「現代文」のみ OK のところでは、**現代文 110 点が 100 点満点に換算**されるのか、とか、丁寧に調べなければならぬことも少々あります。

去年と同じではないことが多々あるので、学校としてもちょっと大変ですが、みなさんの進路実現のために、様々な情報を集めています。みなさんも自分の進路実現のために、情報収集に敏感になってほしいと思います。